

# 白金触媒酸化式 脱臭装置 (電気式熱風発生機+白金触媒 組込型)

## ■特長

- 脱臭装置HJ-1.5は、白金ハニカム触媒を採用しているため半永久的な使用も可能です。
- 30年以上の製造販売実績と経験から、優れた耐久性と高い浄化・脱臭能力を発揮できます(触媒寿命5年以上継続実績あり)。
- 直接燃焼法と比べて大きさは1/10であり、処理温度は1/2以下(300℃程度)となるため、高い安全性を得ることができ、非常に経済的です。
- 酸化反応温度(触媒出口温度)が高くなると(500℃以上)、ヒータ回路は自動的にOFFになります。さらに550℃で警報ブザーが作動し、内蔵の外部出力用サービス端子より接点出力します(N.O有接点)。
- 白金触媒を熱風発生機内部に組み込んでいるため、非常にコンパクト、かつ軽量です。省スペースで設置が容易であり、装置の移動も簡単におこなえます。
- 脱臭装置専用自動ダンパ駆動回路(オプション)を組み込むことで、酸化反応温度が550℃になると自動ダンパが作動するようにできます。白金触媒の高温による劣化を未然に防ぐことができます。

## 脱臭可能な物質例

触媒毒が含まれている場合、脱臭能力が著しく低下します。触媒毒の種類に応じた前処理が必要です。

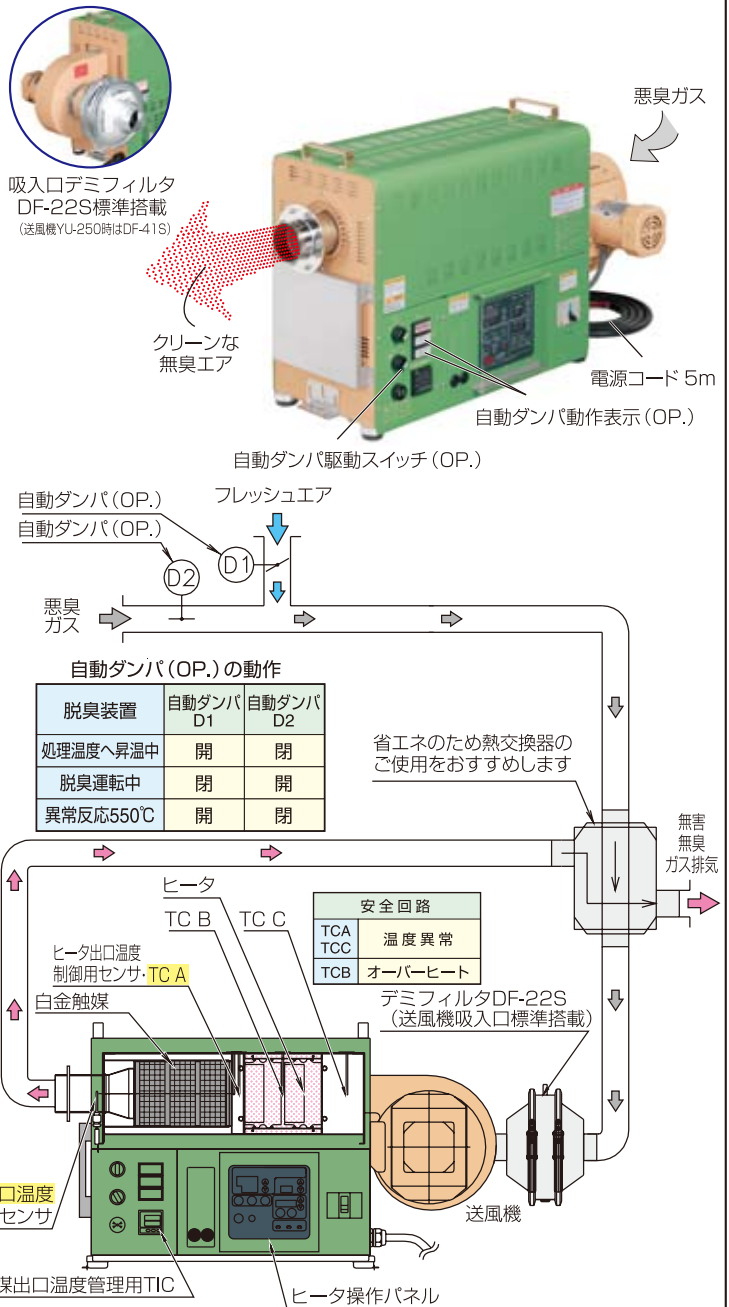
トルエン、スチレン、m-キシレン、メチルエチルケトン、トリエチルアミン、エチルアルコール、ホルムアルデヒド、アンモニア、メチルアルコール、酢酸エチルなどのVOCガス(揮発性有機化合物)や一酸化炭素、その他悪臭ガス

※処理温度や酸化反応温度は、悪臭ガス濃度により異なります。詳しくはTSK脱臭装置HJ-1.5取扱説明書をお読みください。

## 脱臭実施例

使用触媒：白金ハニカム型触媒  
SV=45000hr<sup>-1</sup>  
ガス検知法-水素炎イオン化検出法(FID方式)

対象物質	熱風温度 TCA(℃)	処理前濃度 (ppm)	浄化率
トルエン	250	540	99%以上
スチレン	270	300	98%以上
m-キシレン	300	530	98%以上
メチルエチルケトン	260	640	99%以上
アンモニア	270	850	99%以上
エチルアルコール	260	1000	99%以上
メチルアルコール	150	50	99%以上
酢酸エチル	300	580	99%以上
酢酸	270	100	99%以上
ホルムアルデヒド	140	800	99%以上
グルタルアルデヒド	260	300	99%以上
トリエチルアミン	260	1200	98%以上
一酸化炭素	150	1000	99%以上



- 脱臭実施例に記載している対象物質は一例です。記載されていない対象物質については、別途お問い合わせください。
- 脱臭実施例の記載内容は水分、ゴミなどを含む触媒毒を除いた純物質での評価ですので、理想状態における触媒性能を示しております。

型式	HJ-1.5
品番	3200-8.5C-013YA-LB-HJ
電源(50/60Hz)	3相 200V±10%
ヒータ容量	8.5kW
処理温度	300℃~350℃(推奨温度)
吐出口径/吸入口径	φ75/φ75(K型ダンパ K75S)
処理風量	1.5Nm <sup>3</sup> /min(SV45000hr <sup>-1</sup> )
送風機型式	YU-130A(130W)・インバータ搭載
送風機吸入温度	-15℃~+230℃以下
概算質量	42kg
現金販売価格(税込)	¥796,500
標準仕様	●据付場所…風雨にさらされない振動のない場所 屋内仕様、水平 ●周囲温度…0℃~+40℃ ●周囲湿度…85%R.H.以下(非結露)
オプション	●方向変更 LF型 ●ヒータ容量変更 ~7.5kW ●送風機変更 YU-250(250W) ●自動ダンパ駆動回路

※外形図は別途ご請求ください。